

令和5年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	札幌市	代表者名	秋元 克広
担当者部署	デジタル戦略推進局	連絡先電話番号	011-211-2296
担当者役職	推進担当係長	担当者氏名	石郷岡 修司
住所	060-8611 北海道札幌市中央区北1条西2丁目		

1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	及川 慎太郎
評価	大変よい
上記評価の理由（どのようなところがよかったか等詳細に）	<ul style="list-style-type: none">本市の現状について詳細に聞き取っていただいたうえで、内容について一緒に考えてもらった。支援内容について、本市の要望を取り入れて実施してもらえた。DX推進のための手順や進め方についてわかりやすくアドバイスをもらった。多数の都市のアドバイザーを務めている経験から、他都市の事例を交えるなど説得力のある内容であった。
アドバイザーへの要望事項	なし

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

3-1. 対応日・時間	派遣日予定日（申請書より）	支援内容（申請書より）	期日・支援内容の変更あり	WEBでの手続き日	受付番号
	令和6年2月6日	支援・助言（実地）	有	令和6年1月31日	1195
	実施した派遣日	実施した支援内容	開始時刻	終了時刻	内休憩時間（分）
	令和6年2月29日	支援・助言（実地）	9時30分	16時00分	90
				活動時間（分）	300
3-2. 派遣場所	会場名	札幌市東区役所	最寄駅	東区役所前駅	
	所在地	札幌市東区北11条東7丁目1-1	最寄駅からの交通手段	徒歩	

4. 報告書に関しての地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

掲載許可	<input checked="" type="radio"/> 掲載可	https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past_year_all_houkoku/
------	--------------------------------------	---

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】	人数
	職員	65人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点（具体的にご記入下さい）	事務の多様化や件数の増加に伴い、来庁者数、職員数ともに増加し、庁舎が狭隘化しているとともに、老朽化が進行している区役所が多い。さらに、デジタル技術の進展や他市における先進的な取組みの実施状況に比べ、本市においてはこれらの取組みは後れを取っている。また、DX推進への機運の醸成も十分でなく、BPR実施についてのノウハウも蓄積されていない。	
支援により目指す成果（具体的にご記入下さい）	次年度本格的に実施していく区役所等業務のデジタル改革についての機運の醸成を図り、自走していくことができる体制を構築する。	
アドバイザーに支援を受けた内容（具体的にご記入下さい）	<ul style="list-style-type: none">窓口カウンターのサインの表記（色、記載）についてのアドバイスバックヤードのレイアウトや動線についてのアドバイス他都市の事例を交え、事務整理をした後の姿の共有業務改革プロジェクトの体制や進め方ワンストップ窓口とはどのようなものかについてBPRの取組手順（アナログ改革から始めて、システム活用は最後）	

支援を受け改善又は解決された内容 (具体的にご記入下さい)	<ul style="list-style-type: none"> ・窓口カウンターサインは色や文字を統一する。 ・バックヤードのレイアウトは業務の流れを意識する。 ・業務改革プロジェクトは、現場だけ、デジタル部門だけでなく、全庁的に取り組まなければならない。 ・業務改革を進めていくためには、システムドリブンではなく、課題ドリブンでアナログ改革を徹底的に進めていく必要がある。 	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	特になし	
アンケートの内容と分析結果	<p>講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)</p> <p>アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アドバイザーの言うとおりに、課題から始めるべきである。 ・課題はすでに分かっているが、実際の取組に繋がらないことが問題である。 ・(課題はすでに分かっているため)窓口体験調査は意識を高めるために行う。 ・具体的なやり方はブラックボックスのままであった。 <p>今後は、窓口利用体験調査の実施とあわせて、さらなる機運醸成も行っていかなければならない。</p>	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	④予算以外で、今後取組む事項がある
事業の最終的な目指す姿	区役所のBPRを着実に実施したうえで、本市に最適なデジタル技術などを導入していくことにより、事務の効率化と市民サービスの向上を両立させる。	

なお<その他>を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意下さい

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG)」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

